

静岡市立静岡病院外科専門医研修プログラム (静岡市立静岡病院)

1 はじめに

次世代を担う優れた若手外科医の育成が本プログラムの理念です。消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺外科のいずれの領域も豊富な症例が確保され、専門性の高い指導陣が多く在籍しています。外科医としての第一歩をスタートさせるに申し分のない環境ではないかと自負しています。



プログラム統括責任者 静岡市立静岡病院

診療部長・消化器総合センター 副センター長 前田 賢人

2 目的

- (1) 専攻医が医師として必要な基本的診療能力を習得すること
- (2) 専攻医が外科領域の専門的診療能力を習得すること
- (3) 上記に関する知識・技能・態度と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせる外科専門医となること
- (4) 外科専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること
- (5) 外科領域全般からサブスペシャリティ領域（消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺外科、内分泌外科）またはそれに準じた外科関連領域の専門研修を行い、それぞれの領域の専門医取得へと連動すること
- (6) 専門研修を静岡県中西部で行うことにより、このエリアの外科診療に貢献すると同時に、将来的に広く国内外で活躍するような外科医を育成する
- (7) 日常臨床から生まれる問題を常に意識し、科学的にその解決を目指すようリサーチマインドを涵養する

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

静岡市立静岡病院

(2) 専門研修連携施設

静岡県立こども病院

静岡市立清水病院

市立島田市民病院

浜松労災病院

4 専攻医受入数

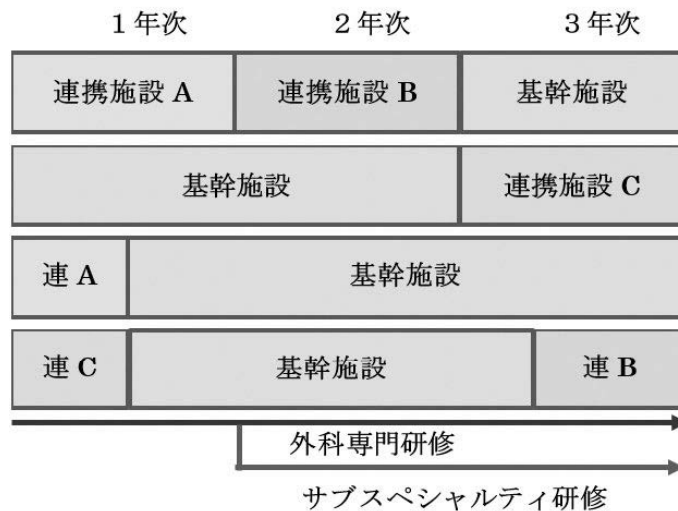
5人

5 研修期間

3年間

6 研修計画（例）

- ・ 3年間の専門研修期間中、基幹施設および連携施設で各々最低6ヵ月以上の研修を行います。
- ・ 基幹病院である静岡市立静岡病院では、外科・消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科の3科の研修を2ヵ月以上行うことを必須とします。
- ・ 連携病院では1年間のローテーション研修を基本としますが、6ヵ月以上であれば3ヶ月単位で研修期間を選択できます（6ヵ月、9ヵ月、1年）。
- ・ 複数の連携病院での研修も可能です。
- ・ 基幹施設である静岡市立静岡病院での研修期間中に、小児外科経験のために静岡県立こども病院へ2～4週間程度の派遣研修を行います。
- ・ 専攻医の将来志望に応じて、希望するサブスペシャリティ領域の症例を数多く経験できるよう配慮します。



静岡市立静岡病院外科専門研修プログラムでの3年間の施設群ローテーションにおける研修内容と予想される経験症例数を下記に示します。どのコースであっても十分な症例数が経験できるように十分配慮します。

静岡市立静岡病院外科専門研修プログラムの研修期間は3年間としていますが、習得が不十分な場合は習得できるまで期間を延長することになります（未修了）。一方でカリキュラムの技能を習得したと認められた専攻医には、積極的にサブスペシャリティ領域専門医資格の取得に向けた技能教育を開始し、修了後の進路については相談に応じます。

7 問い合わせ先

静岡市立静岡病院 教育研修管理センター 佐藤

電話 054-253-3125

E-mail kouki-kensyu@shizuokahospital.jp

URL <https://www.shizuokahospital.jp/recruit/residency/surgeon-specialist-13764/>